

平成20年度見直し版

美唄21世紀 まちづくりプラン

(第5期美唄市総合計画)

後期基本計画

〔平成18年度～22年度〕

人かがやき 夢ひろがる 美しき唄のまち
福祉・環境・交流のまち びばい

平成21年1月

美 唄 市

目 次

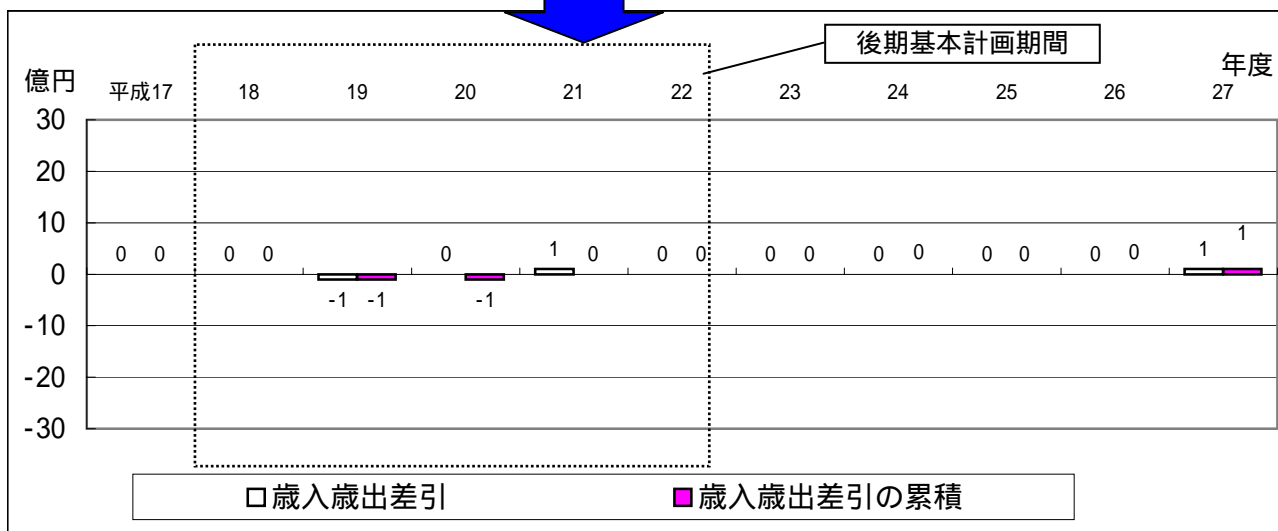
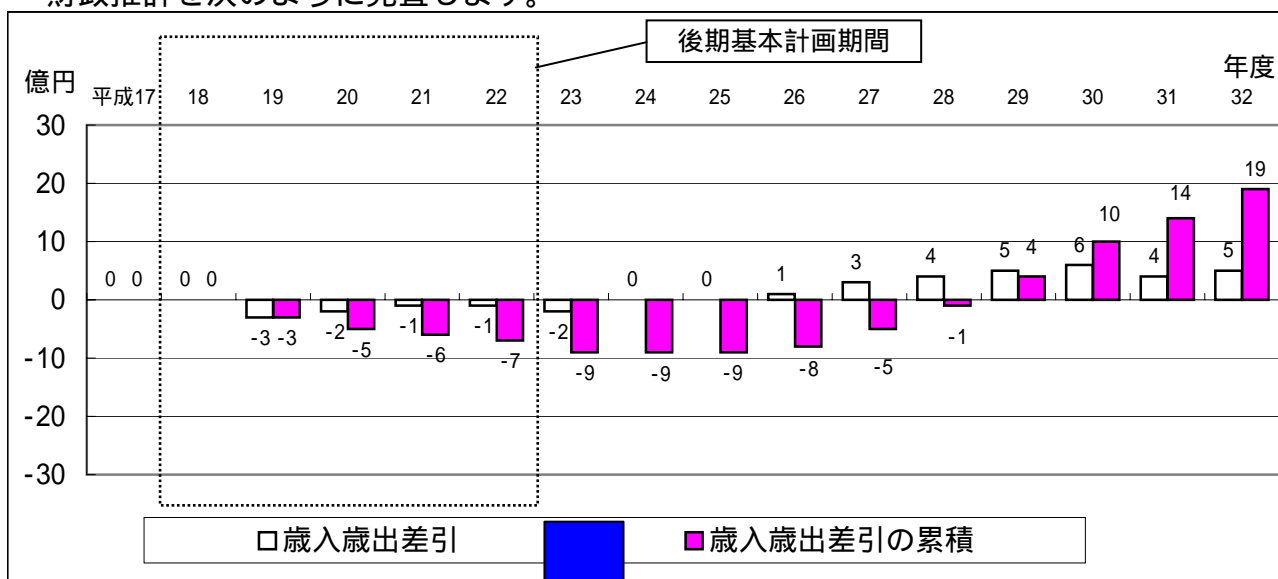
1 財政計画	1
2 事務事業の追加	2
3 事務事業の変更	4
4 事務事業の廃止・休止・終了分	4
5 事務事業担当課の読替え	5
6 事業費の推計	6

平成20年度見直し版のポイント

- 1 財政計画の見直し
美唄市財政健全化計画の策定及び美唄市自立推進計画の見直しに伴い、財政計画を見直しました。
- 2 事務事業の追加
平成20年度当初予算及び補正予算で新規事業として追加した事務事業を整理しました。
- 3 その他
事務事業の変更や廃止・休止・終了分の整理、担当課の変更に伴う読替え、計画期間中の事務事業所要経費の再推計を行いました。

1 財政計画

美唄市財政健全化計画の策定及び美唄市自立推進計画平成20年度見直し版をもとに、財政推計を次のように見直します。



< 科目別歳入歳出の見込み >

(単位：億円)

区 分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成27年度
歳 入	市税	23	23	22	22	21
	地方交付税	68	70	69	70	65
	国・道支出金	24	23	23	23	22
	市債	11	8	18	8	8
	その他収入	40	37	34	34	33
	歳入合計額	166	161	166	157	149
歳 出	人件費	27	28	25	26	21
	扶助費	25	26	26	26	26
	公債費	26	26	27	28	23
	普通建設事業費	13	9	19	9	8
	物件費	18	18	17	17	17
	維持補修費	4	4	4	4	4
	企業会計支出金	5	5	5	5	8
	うち病院不良債務解消分	2	2	1	1	5
	特別会計支出金	19	19	19	19	18
	その他	30	26	23	23	23
	歳出合計	167	161	165	157	148
歳入歳出差引額		-1	0	1	0	1
歳入歳出差引累計額		-1	-1	0	0	1

2 事務事業の追加

・平成20年度当初予算分

No.	事務事業名	位置付け	施策名	担当課	該当ページ
1	救急救命士養成事業	C	09 地域医療の充実	消防本部総務課	24
<追加した理由> 救急業務に対応する救急救命士1名を早急に養成する必要性が生じたため。					
2	北海道精神障害者家族 大会補助事業	C	14 自立を目指す基盤づくり	地域福祉課	26
<追加した理由> 平成20年度の開催地が美唄市となったことから、主催団体に対して補助を行うこととしたため。					
3	後期高齢者医療事業	A	22 生活保護制度等の適正な運用	市民課	30
<追加した理由> 平成20年度から開始される後期高齢者医療制度を運営するため。					
4	土地区画整理事業換地清算金	C	26 都市機能の向上	都市計画課	36
<追加した理由> 土地区画整理事業に伴う換地に係る清算金を支払うため。					
5	住宅改修促進助成事業	A	29 生活基盤の整備	建築住宅課	38
<追加した理由> 高齢化社会に対応した居住環境の向上を図ることとして、既存住宅のバリアフリー化改修等に対して一部助成する制度を創設することとしたため。					
6	河川整備単独事業	C	38 防災機能の充実	都市整備課	44
<追加した理由> 7号川から農業用水の取水が必要になり、取水施設を整備することとしたため。					
7	消防装備整備事業	C	39 消防機能の充実	消防本部総務課	44
<追加した理由> 防火衣39着の更新と呼吸器2基の補充並びにビル火災に備えた無線機25台の新規導入が必要となったため。					
8	リサイクルセンター整備事業	C	44 ごみ排出量の抑制とリサイクルの推進	環境課	50
<追加した理由> 廃プラスチック圧縮機の更新が必要となったため。					
9	ごみ処理体系再構築事業	C	45 ごみ・し尿の適正処理	環境課	50
<追加した理由> ごみ処理体系の再構築に向け調査・検討を行うこととしたため。					
10	農業用排水路整備事業	C	47 農業生産性の向上	農林整備課	54
<追加した理由> 上美唄第3号排水路の取付横断管が破損したことから、コンクリート管15mの整備が必要となったため。					
11	中心市街地活性化調査事業	C	54 商店街の活性化・近代化	商工労働課	60
<追加した理由> 中心市街地活性化協議会設立準備委員会が行う中心市街地の活性化に向けた事業性検証の取組みに対して支援を行うこととしたため。					
12	小学校社会科副読本 編成事業	C	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 小学校3・4年生が使用する社会科副読本「びばい」の内容改定が必要となったため。					
13	学校耐震診断事業	C	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 小中学校の安全な教育環境を確保するよう校舎の耐震化に向けた優先度調査を実施することとしたため。					
14	小学校移転改修事業	C	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 西美唄小学校、茶志内小学校の校舎移転に伴い、教室改修等が必要となったため。					

No.	事務事業名	位置付け	施策名	担当課	該当ページ
15	中学校設備整備事業	C	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 美唄中学校の下水道接続及び東中学校の屋外給油配管の改修が必要となったため。					
16	旧桜井家住宅整備事業	C	63 自主文化活動の促進	生涯学習課	70
<追加した理由> 市指定文化財である旧桜井家住宅の蔵の老朽化に伴い、改修が必要となったため。					
17	会議録支援システム導入事業	C	69 協働のまちづくりの推進	議会事務局	76
<追加した理由> 市議会会議録作製に当たって、省力化と時間短縮を図るため自動反訳システムを導入することとしたため。					

・平成20年度補正予算分

No.	事務事業名	位置付け	施策名	担当課	該当ページ
1	産地生産拡大プロジェクト支援事業	C	46 農業経営の安定化	農政課	54
<追加した理由> 美唄市農業協同組合が行う集出荷貯蔵施設及び生小麦分析計整備に対して補助金の交付を行うこととしたため。					
2	介護予防効果検証事業	C	16 在宅福祉サービスの充実	高齢福祉課	28
<追加した理由> 美唄市で行っている介護予防事業が、どのくらい効果的に作用しているかを検証し、その結果を国に報告するとともに、今後の事業展開に活かすこととしたため。					
3	美しい森林づくり基盤整備事業	A	33 森林の維持と活用	農林整備課	40
<追加した理由> 「森林の間伐等の実施の促進に関する法律」（平成20年5月制定）に基づき制度化された国の交付金を活用し、間伐、造林等を行う森林所有者に対して補助金の交付を行うこととしたため。					
4	求職者緊急就労対策事業	B	56 就業支援	商工労働課	62
<追加した理由> 国の「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」を活用し、就職を望む若年層や季節労働者に就労の場を提供することとしたため。					
5	小学校耐震診断事業	B	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 国の「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」を活用し、安全で安心な学校づくりを推進するため、小学校4校の耐震診断（2次診断）を行うこととしたため。					
6	中学校耐震診断事業	B	59 義務教育の充実	学務課	66
<追加した理由> 国の「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」を活用し、安全で安心な学校づくりを推進するため、中学校1校の耐震診断（2次診断）を行うこととしたため。					

・平成21年度予算分（国・道に対する補助要望に係るもの）

No.	事務事業名	位置付け	施策名	担当課	該当ページ
1	公営住宅改善事業 （住宅警報機設置等）	C	29 生活基盤の整備	建築住宅課	38
<追加した理由> 消防法及び美唄市火災予防条例の改正により住宅用火災報知器を平成23年5月末までに設置することが義務づけられたこと、テレビの地上波デジタル放送への対応が同年7月までに行う必要があること等に伴い、公営住宅の改善を行わなければならないため。					

3 事務事業の変更

事務事業名	内 容	該当ページ
結核予防対策事業 B	定期予防接種事業 A に統合	18、22
消防車両管理事業 B	消防施設管理事業 B から分離	44
消防水利管理事業 B	同上	
利雪振興事業 A	新産業振興事業 A に統合（事業名変更）	58
新産業創出事業 B	同上	
商工一般管理事務 B	商工振興対策事務 B に統合	
標準学力検査導入事業 B	標準学力検査事業に事業名変更	66
空知教育センター事業 B	空知教育センター組合事業に事業名変更	
学校給食運営協議会補助事業 B	学校給食管理補助事業に事業名変更	

4 事務事業の廃止・休止・終了分

<平成20年度まで>

事務事業名	内 容	該当ページ
私立幼稚園預かり保育推進事業	廃止	18、66
保育施設整備事業	事業終了	18
地域児童遊園整備補助事業	廃止	20
地域医療確立対策事業	廃止	24
知的障がい者更生施設整備支援事業	事業終了	26
訪問介護利用者負担軽減事業	事業終了	28
老人寿の家管理運営事業	廃止	
後期高齢者医療設立準備事業	事業終了	30
南美唄福祉会館建設事業	事業終了	32
美唄駅周辺土地区画整理事業	事業終了	36
都市計画街路整備事業（あかしあ通）	事業終了	
路面凍結防止装置整備事業	事業終了	
バス待合所整備事業	事業終了	
改良住宅建設事業（有為団地）	事業終了	38
公営住宅改善事業（東明恵愛団地）	事業終了	
北海幹線峰延地区周辺整備事業	事業終了	40
21世紀北の森づくり推進事業	休止	
排水機場整備事業	休止	44
再編消防団装備整備事業	事業終了	
再編消防団施設整備事業	事業終了	
最終処分場整備事業	事業終了	50
換地等調査事業	事業終了	54
中小企業等振興対策補助事業	事業終了	58
賑わい創出事業	休止	60
人材開発センター下水道接続事業	事業終了	62
季節労働者援護事業	廃止	
生徒指導総合連携推進事業	事業終了	66
スクールバス更新事業	事業終了	
教育研究所管理運営事業	廃止	
学校給食センター整備事業	事業終了	
総合体育館整備事業	事業終了	70
国際交流推進補助事業	廃止	72

<平成21年度以降>

事務事業名	内 容	該当ページ
生活館管理運営事業	廃止	32
市営駐車場管理事業	廃止（中央駐車場）	36
防犯活動補助事業	廃止	42
美唄市環境美化促進補助事業 （衛生協力会連合会事業補助事業を名称変更）	廃止	48
畑作生産振興事業	廃止	54
美唄自然エネルギー研究会補助事業	廃止	58
季節労働者就労対策事業	休止	62
標準学力検査事業	廃止	66
子どもの夢づくり事業	廃止	
美唄市教育研究協議会補助事業	廃止	
勤労青少年ホーム管理運営事業	廃止	62、70
勤労青少年ホーム整備事業	廃止	

5 事務事業担当課の読替え

平成20年4月の組織改編に伴い、計画書中の担当課名を次のとおり、読替えます。

計画書中の担当課名	読替え後の担当課名	該当ページ
都市管理課（土木課）	都市整備課	40、42

6 事業費の推計

今回の見直しにより、事務事業に係る所要経費の推計額の集計は次のようになります。
 なお、推計に当たっては「美唄市財政健全化計画」における取組み内容を反映させています。

施策の体系の項目	後期合計見込額（百万円）					
	事業費	国・道支出金	起 債	その他	一般財源	
やさしさと健康のまちづくり	69,308	23,066	349	30,566	15,327	
1 安心して子育てができる環境づくり	2,580	947	12	379	1,242	
2 ライフステージに応じた健康づくり	15,129	23	162	14,734	210	
3 障がい者や高齢者にやさしいまちづくり	50,958	22,065	0	15,428	13,465	
4 ふれあいと笑顔のコミュニティづくり	641	31	175	25	410	
快適な暮らしを実現するまちづくり	18,995	3,429	6,122	5,571	3,873	
5 快適な都市環境づくり	17,317	2,882	5,938	5,525	2,972	
6 やすらぎを感じる緑づくり	482	13	38	4	427	
7 安全で安心な地域づくり	1,196	534	146	42	474	
人と自然が調和したまちづくり	3,879	332	1,407	748	1,392	
8 人と自然が共生できる環境づくり	111	1	5	3	102	
10 くつろぎのある水辺環境づくり						
9 資源を生かす循環型社会づくり	3,768	331	1,402	745	1,290	
豊かで活力ある産業が広がるまちづくり	9,470	763	1,826	4,913	1,968	
11 豊かでクリーンな農業づくり	4,127	760	1,807	231	1,329	
12 地域を支える工業づくり	4,496	0	15	4,059	422	
13 活気ある商業・観光づくり	183	0	0	71	112	
14 楽しく働ける環境づくり	664	3	4	552	105	
文化と交流のまちづくり	3,809	175	510	231	2,893	
15 21世紀をみんなで担う人づくり	2,112	49	223	56	1,784	
16 生涯学べる環境づくり	944	17	168	93	666	
17 交流のまちづくり	753	109	119	82	443	
計画の推進	81	0	0	1	80	
18 みんなで取り組むまちづくり	81	0	0	1	80	
合 計 A	105,542	27,765	10,214	42,030	25,533	
平成19年度見直し版における事業費 B	114,881	32,615	10,253	46,825	25,179	
差 引 (A - B)	9,339	4,850	39	4,795	354	
参 考	当初計画における事業費 C	117,089	32,657	12,193	46,814	25,425
	差 引 (A - C)	11,547	4,892	1,979	4,784	108